



## 2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年8月10日

上場会社名 株式会社スペースマーケット 上場取引所 東  
 コード番号 4487 URL https://spacemarket.co.jp  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 重松 大輔  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 徳光 悠太 (TEL) 050(1744)9969  
 四半期報告書提出予定日 2023年8月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第2四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	667	16.7	△18	—	△17	—	△21	—
2022年12月期第2四半期	571	—	△84	—	△85	—	△84	—

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 △21百万円(—%) 2022年12月期第2四半期 △84百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	△1.79	—
2022年12月期第2四半期	△7.13	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第2四半期	1,661	684	40.0
2022年12月期	1,697	698	40.4

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 664百万円 2022年12月期 685百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	全社総取扱高		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,371	15.6	1,371	11.2	11	—	9	—	5	—	0.49

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2023年12月期2Q	11,961,700株	2022年12月期	11,958,100株
2023年12月期2Q	110株	2022年12月期	110株
2023年12月期2Q	11,959,190株	2022年12月期2Q	11,860,681株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(2) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の位置づけが季節性インフルエンザなどと同じ「5類感染症」へ移行されたことに伴いサービス消費の回復やインバウンド需要が回復する等社会経済活動の正常化が進みました。他方で世界的な金融引き締めが続く中、物価上昇、供給面での制約等の影響により、先行きの不透明な状態が続いております。当社の属するスペースシェア市場においては継続して拡大しておりますが、注視が必要な状況となっております。

このような外部環境の中、当社グループにおいては、「チャレンジを生み出し、世の中を面白くする」というビジョンのもと、タイアップを通じた認知促進、利用者の利便性向上に向けたサービス改善などを継続的に行ってまいりました。また、2022年10月以降、注力していた検索エンジンへの施策効果も継続し、当社の主要KPIの構成要素である利用スペース数、利用スペースあたりのGMV、GMVも前年対比で増加しました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は667,435千円、営業損失は18,858千円、経常損失は17,745千円、親会社株主に帰属する四半期純損失は21,370千円となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (流動資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,359,566千円となり、前連結会計年度末に比べ18,883千円減少いたしました。これは主に、季節的要因によりスペース利用が増加する12月と比較し、相対的にスペース利用が減少したことに伴い未収入金が減少したことによるものであります。

## (固定資産)

当第2四半期連結会計期間末における固定資産は302,375千円となり、前連結会計年度末に比べ16,293千円減少いたしました。これは主に、のれんの償却によるものです。

## (流動負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は967,456千円となり、前連結会計年度末に比べ19,552千円減少いたしました。これは主に、季節的要因によりスペース利用が増加する12月と比較し、相対的にスペース利用が減少したことに伴う掲載ホストへの未払金減少によるものであります。

## (固定負債)

当第2四半期連結会計期間末における固定負債は10,441千円となり、前連結会計年度末に比べ1,322千円減少いたしました。これは主に、長期借入金を返済したことによるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は684,044千円となり、前連結会計年度末に比べ14,300千円減少いたしました。これは主に、当第2四半期連結累計期間に親会社株主に帰属する四半期純損失21,370千円を計上したことによるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ100,266千円増加し、545,270千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、獲得した資金は136,078千円となりました。これは主に未収入金が119,346千円減少したことを主要因としております。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は17,204千円となりました。これは無形固定資産の取得による支出8,391千円、敷金及び保証金の差入による支出7,260千円を主要因としております。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間における財務活動の結果、使用した資金は18,608千円となりました。これは長期借入金の返済による支出19,148千円を主要因としております。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年12月期の連結業績予想につきましては、2023年2月10日に公表いたしました予想に変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	445,004	545,270
売掛金	6,179	5,841
未収入金	870,244	750,898
その他	57,076	57,579
貸倒引当金	△55	△23
流動資産合計	1,378,449	1,359,566
固定資産		
有形固定資産	65,234	60,282
無形固定資産		
のれん	118,825	108,023
その他	85,385	82,278
無形固定資産合計	204,211	190,301
投資その他の資産		
その他	49,222	51,791
投資その他の資産合計	49,222	51,791
固定資産合計	318,668	302,375
資産合計	1,697,118	1,661,942
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,947	2,251
短期借入金	150,000	150,000
1年内返済予定の長期借入金	32,050	14,159
未払金	609,473	577,618
未払法人税等	4,827	439
預り金	138,596	173,222
契約負債	7,734	5,815
その他	40,378	43,948
流動負債合計	987,008	967,456
固定負債		
長期借入金	9,845	8,587
その他	1,919	1,853
固定負債合計	11,764	10,441
負債合計	998,772	977,897

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	255,722	49,261
資本剰余金	607,313	659,940
利益剰余金	△177,523	△44,936
自己株式	△94	△94
株主資本合計	685,417	664,170
新株予約権	12,927	19,874
純資産合計	698,345	684,044
負債純資産合計	1,697,118	1,661,942

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	571,860	667,435
売上原価	179,001	137,273
売上総利益	392,859	530,162
販売費及び一般管理費	477,288	549,020
営業損失(△)	△84,429	△18,858
営業外収益		
受取利息	2	2
補助金収入	400	51
受取保険金	—	1,446
その他	46	156
営業外収益合計	449	1,656
営業外費用		
支払利息	1,236	543
営業外費用合計	1,236	543
経常損失(△)	△85,216	△17,745
税金等調整前四半期純損失(△)	△85,216	△17,745
法人税、住民税及び事業税	△612	3,625
法人税等合計	△612	3,625
四半期純損失(△)	△84,604	△21,370
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△84,604	△21,370



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純損失(△)	△84,604	△21,370
四半期包括利益	△84,604	△21,370
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△84,604	△21,370

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純損失(△)	△85,216	△17,745
減価償却費	16,372	19,919
のれん償却額	10,802	10,802
貸倒引当金の増減額(△は減少)	19	△32
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,109	—
受取利息及び受取配当金	△2	△2
支払利息	1,236	543
売上債権の増減額(△は増加)	26,859	338
未収入金の増減額(△は増加)	250,495	119,346
仕入債務の増減額(△は減少)	△24,296	△1,696
未払金の増減額(△は減少)	△232,451	△31,855
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△7,629	—
預り金の増減額(△は減少)	11,182	34,626
未払消費税等の増減額(△は減少)	△23,444	4,061
その他	△6,058	△4,625
小計	△58,021	133,681
利息及び配当金の受取額	2	2
利息の支払額	△1,252	△543
法人税等の支払額	△26,628	△5,314
法人税等の還付額	—	8,253
営業活動によるキャッシュ・フロー	△85,899	136,078
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△4,675	△2,307
無形固定資産の取得による支出	△18,035	△8,391
敷金及び保証金の差入による支出	△3,031	△7,260
敷金及び保証金の回収による収入	303	754
その他	—	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,438	△17,204
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△17,975	△19,148
新株予約権の行使による株式の発行による収入	777	122
新株予約権の発行による収入	—	417
財務活動によるキャッシュ・フロー	△17,197	△18,608
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△128,535	100,266
現金及び現金同等物の期首残高	571,508	445,004
現金及び現金同等物の四半期末残高	442,972	545,270

#### (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間の  
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、2023年3月29日開催の定時株主総会の決議に基づき、資本金及び資本準備金の額の減少並びに剰余金の処分を実施し、2023年4月24日付で効力が発生しました。これにより、資本金が206,522千円減少し、資本剰余金は52,565千円増加、利益剰余金は153,957千円増加しております。

この結果、第2四半期連結会計期間末において資本金が49,261千円、資本剰余金が659,940千円、利益剰余金は△44,936千円となっております。

(追加情報)

国税庁は、2023年5月30日に「ストックオプションに対する課税(Q&A)」を公表し、「信託型ストックオプション」は、会社側が付与した権利を従業員が行使して株式を取得した時点で、実質的な給与とみなされるとの見解を公表し、過去に行使済みの従業員に対しても、遡及して源泉徴収が必要であることを示しました。

当第2四半期においては、上記見解に基づいて計算した場合の源泉所得税の要納付額相当分としての金額161,311千円を連結貸借対照表の流動負債に計上するとともに、これに対応する債権を流動資産に計上しております。また、納付にかかる加算税、延滞税についての金額20,595千円を連結損益計算書の販売費及び一般管理費に計上しております。

今回の国税庁の見解を受け、社内及び外部専門家とも協議の上、今後の対応を検討中であり、状況によっては当社の財政状態及び経営成績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

当社グループは、スペースマーケット事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。